

【山川 恒雄】
25-3820



わがしま21



【澤本 長俊】
38-2153

皆さんの声をお聞かせ下さい

市民目線での市政チェックをより厳しく！

この度の改選により、わが会派は2名構成となりました。会派発足時の初心忘れず、常に是々非々を基本に、市民目線での市政チェックをより厳しく行う所存です。倍日のご支援のほど切にお願い申し上げます。

さて今回の議会改選では、周知のとおり20名中13名の大会派の誕生となりました。高島市政第2ステージを迎え、早くも市民の皆さんから『せっかく財政等市政の一定基礎が出来たのに、市政チェック等正常な議会運営が出来るのか？ 一方的な偏った市政とならないか？』等々、不安の声が早くも私ども会派にたくさん届いています。今回早々に新市長の目玉として提案された『公共施設の使用料無料化』をもちこんだ21年度一般会計予算案に対して、一定の市民の皆さんの声を尊重して、わが会派は反対の立場をとりました。

地方分権時代は、市民と共に創意工夫して素晴らしい高島を築いていく時代です。新しい提案・推進・実現により(株)高島市として市民のみなさまに配当を出せるよう(減税)、市民の目線に立ち頑張ってまいります。

みなさまの厚いご支援により、市会議員2期目を勤めさせていただくことになりました。市民のみなさまのために一生懸命に働かせていただきますので、どうかよろしくお願いたします。

百年に一度といわれる深刻な経済危機を乗り越えるため、日本は総額75兆円にのぼる世界最大級の景気対策を打ち出しています。今、大切なことは、あらゆる政策を総動員して国民を守ることです。雇用不安を解消する政策、中小企業を守る政策、暮らしを応援する政策、地域を元気にする政策等、大胆な景気対策が打ち出されています。高島市がこの政策をどう活用するかが大切であります。行政が市民のみなさま方に解りやすく説明して活用していただけるよう、他の自治体に遅れをとらないようにしてまいります。

高島公明会

すべては高島市民のために

小島 洋祐

高島市民クラブ

前市政の反汗

八田 吉喜

高島市民クラブは、市議選で一人会派となりましたが、「是々非々」を貫く良識ある会派として活動が続ける所存です。ご支援をお願いいたします。

早速私の元に届いた「朽木小中学校の体育館新築」の問題を私なりに調査した結果、大きな問題を含んでいることが解りました。

体育館を「朽木産の木で建てる」との謳い文句で地元林業関係者や大工さんの拍手喝采で始まったと聞くと、これで良いのか？

莫大な建設費用と管理経費以外に要するアフター費用。体育館建設費用は通常2億5千万円〜3億円程度だが、当初5億円と聞いていた朽木体育館は6億円とも7億円とも聞きます。加えてアフター経費として年に数百万円程度が5年間必要となるようです。

みなさんは、この事実を知った上で建築に同意したのですか？

この件に関しては、6月議会の一般質問で取り上げます。

ご意見のある方は、高島市議会の八田まで封書でお届けください。

会派だより

平成21年度

活動計画 及び予算

高島新政クラブ

今年度会派では、例年の政務調査研修、市政報告会、広報紙発行に加え、近隣市町との交流会・意見交換会を実施します。

高島市の振興発展を考えたとき、交通網の整備や観光振興、また、経済交流等々、早急に取り組みしなければならぬ課題があります。

これらを解決するために、市単独でなく地理的、経済的にも繋がり深い近隣市町と連携を図り、調査研究、国・県・JR等関係機関に対する要望活動等を実施する必要があります。

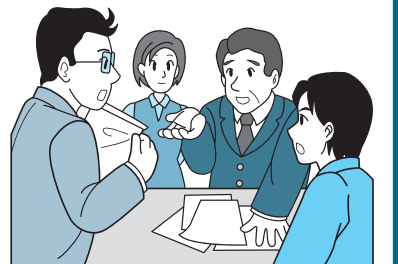
このことから、近隣市町との交流会・意見交換会を、今年度実施します。
(大津市・敦賀市・西浅井町・若狭町他)

○活動計画

4月13日	会派定例会	8月 3日	会派定例会	中旬	交流会 (大津市)
中旬	政務調査研修	17日	会派定例会	30日	会派定例会
5月11日	会派定例会	下旬	政務調査研修	12月	12月議会
中旬	交流会 (大津市)	9月	9月議会	1月18日	会派定例会
6月	6月議会	10月 5日	会派定例会	2月 1日	会派定例会
7月13日	会派定例会	19日	会派定例会	15日	会派定例会
下旬	交流会 (敦賀市)	下旬	政務調査研修	3月	3月議会
	交流会 (若狭町)	11月 9日	会派定例会		

○政務調査費予算

収入		
市交付金	2,880,000円	@20,000円×12人×12ヶ月
支出		
研究研修費	1,100,000円	政務調査研修・交流会
資料作成費	150,000円	
資料購入費	200,000円	
広報費	1,350,000円	広報紙4回108万円・市政報告会27万円



市民の皆さんと一緒に、暮らし支える市政へ全力

日本共産党 高島市会議員団

福井節子
森脇 徹
栗津まり



定数10名削減という厳しい市議選でしたが、市民の皆さんの大きなご支援で引き続き3議席をつくっていただきます。皆さんからお聞きした声を議会に届けるために力を尽くします。引き続きご支援をお願い申し上げます。

西川新政のもと、21年度予算案が審議されました。深刻な経済不況の中、市民の暮らしと命を支える市政が、市民により安心を与える施策であるか、慎重に審査いたしました。

- ①格差拡大の中、国保税の軽減
- ②公民館体育館の市民利用の無料化
- ③中小企業への緊急支援(信用保証料補助)等が骨格予算に組み入れ、市民生活を励ますことから賛成しました。

- 同時に、6月政策予算に
 - ①就学前までの医療費完全無料化
 - ②未曾有の不況が続く中、さらなる金融支援と雇用創出策
 - ③収入激減世帯の国保税などの軽減免除を機敏に適用
- 等、市民生活をいっそう支援することを求めました。今後も市民に寄り添う活動に力を尽くします。